

市立博物館未来の森ミュージアム開館30周年記念 令和3年度春季特別展覧会

八代城主松井家の武器と武具

国指定重要文化財
刀 無銘 雲生 鎌倉時代(14世紀) 松井文庫蔵



むらさきいとおどしどうまるぐそく
紫系威胴丸具足 江戸時代前期(17世紀) 松井文庫蔵

江戸時代に八代城主をつとめた松井家には、500点を超える武器・武具が伝来しています。これらの中には、平安時代末期から室町時代にかけて製作された姿の美しい刀剣、種々の材料や技法を駆使した肥後拵、蒔絵をほどこした豪華絢爛な馬具、兎の耳を模したユニークな形の兜、細川三斎流として名高い洗練されたデザインの甲冑などが含まれており、当代武将たちの美意識の高さをうかがうことができます。本展では、松井家に伝来する武器・武具とそれに関わる絵画・古文書など約100点を展示します。

4月23日(金)～6月6日(日)

観覧料 一般 700円(560円) 高大生 500円(400円)
※()内は20人以上の団体料金
※中学生以下・障がい者手帳を提示の人は無料
※5月5日(祝)は無料公開

開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 4/26(月)・5/6(木)・5/10(月)・5/17(月)・5/24(月)・5/31(月)

※新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上で実施します。
来館時マスク着用、ヘルスチェックシートへの記入など感染防止対策に協力ください。
入館人数が上限に達した場合、入場を制限することがあります。

特別講演会

5月1日(土) 午後2時～3時30分

演題 「松井家伝来の武器と武具」
講師 林 千寿(当館学芸員)
博物館講義室にて 聴講無料

※電話による事前申し込みが必要で
定員 30人(申し込み先着順)

申込先 博物館 ☎34-5555

申込期間 4月1日(木)～
定員に達し次第締め切ります

受付時間 午前9時～午後5時